

## 寅さん歩 その20

### 官公庁の食堂めぐり-19 中野区役所



平野 武宏

昨年は東京の大学の学食を食べ歩きました。「寅さん歩」の愛読者から「次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。日本の中枢、中央合同庁舎のある霞が関・大手町や東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催で盛り上がっている東京都庁の食堂を訪問しました。これからは東京 23 区の区役所の食堂を訪問します。東京 23 区に番号が付いているのを初めて知りました。そのもとは旧自治省（現総務省）が作ったコード番号表です。旧江戸城＝皇居や霞が関官庁街のある千代田区が 1 番です。千代田区を中心に、ここから「の」字にぐるぐる回る順番のようです。今回は 14 番の中野区です。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。室内の写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のもので、最寄り駅は代表例です。

〔中野区役所〕 中野区中野 4-8-1 最寄駅 JR 中野駅北口

中野区は 1932 年（昭和 7 年）東京市の市域拡張に伴い、中野町と野方町が合併して誕生。JR・私鉄・地下鉄・バスの整備により、都心からの人口移動に拍車がかかり、現在は 23 区の代表的なベッドタウンのひとつになっています。

駅北口前の中野サンプラザ隣が中野区役所（写真右）です。1968 年（昭和 43 年）に現在地に移転、2020 年～2024 年に隣の中野サンプラザを含めた開発計画があるとのこと。



区役所前には「囲い」の銅像（写真左）この付近一帯は 1695 年（元禄 8 年）に「犬屋敷」があった所と記載。

「囲い」とは旧町名「囲町」に因むとのこと。区役所正面右にある説明板には「徳川綱吉の生類憐みの令により殺生

を禁じ特に犬の保護策を強行し、綱吉の死去により廃止されるまで15年間存続しました。敷地は現在の区役所を中心に約30万坪」と記載。

## [中野満点食堂]

区役所の正面玄関を入り2Fに上がると中野満点食堂があります。写真下左は大きなちくわ天2本がのっている「竹輪天そば」380円、写真下右は一汁三菜定食（鯖の照焼き、ロールキャベツ煮、和え物、ひじき煮）600円。「ご飯少なめ」と言ったらサービス券1枚くれました。10枚で小鉢、満点サラダ、紅茶、コーヒーいずれか1品サービスと記載。



その他のメニューは定食A及びB（定食の小鉢なしは540円）、おてがる丼540円、お持ち帰り弁当450円、ヒレカツ定食620円、うどん・そば320円～390円、ラーメン420円～460円、カレー460円～480円等。

「中野区観光ガイドマップ びじっと中野」によると、区内を西武新宿線沿線エリア、JR中央線沿線エリア、東京メトロ丸の内線沿線エリアに分けて紹介しています。

「寅さん歩」で紹介した中野区は次の通りで、番号は「寅さん歩」の目次番号です。  
東京の桜：08、健康ご利益めぐり：67、花の祭り：88、江戸・東京の祭：110  
江戸・東京の百名山：146 お江戸の閻魔大王：186、東京の学食めぐり：221

中野区の木は「しい」、花は「つつじ」です。



## [バーチャルウォーク 途中経過]

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は沖縄県那覇市から鹿児島県、宮崎県、大分県、福岡県、広島県、岡山県を経て兵庫県に入っています。2019年6月25日現在、スタートから1040km地点を通過しました。

ウォーキングでは人や自然との多くの「出会い・ふれあい」があります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けないくらいの人との出会いがあります。ご迷惑をかけない範囲でご紹介します。

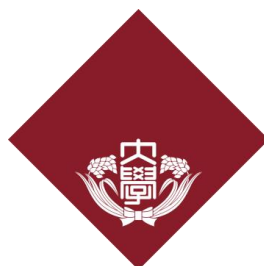
## [寅次郎がウォーキングで出会った人—18]

～ 早稲田創立 125 周年記念ウォークがご縁で出会い、会報編集長をお願いした方 ～

1963 年（昭和 38 年）早稲田大学の学生 4 名がサンフランシスコ～ニューヨークの 6000km、アメリカ大陸を歩いて横断しました。翌 1964 年（東京オリンピック開催の年）の 10 月 17 日に、神宮外苑絵画館前庭でその報告会が開催されました。その時の参加者によって「歩こう会」が結成されました。これが日本ウォーキング協会（JWA）、そしてその実働団体である東京都ウォーキング協会（TWA）の前身です。当初は「歩け歩け協会」の名でスタートしましたが、2000 年（平成 12 年）認可省庁の環境庁が環境省に昇格するに当たり、大臣から「歩け歩け」とはイメージが良くないとの指摘があり、「ウォーキング協会」に名称を変更しています。FWA も当時話題になっていた「湘南市」の誕生も見据えて、「藤沢市歩け歩け協会」から「湘南ふじさわウォーキング協会」に改称しました。英文の略称の FWA は変更なしです。協会名の才は固有名詞として大きな才です。

2007 年（平成 19 年）秋、早稲田大学で  
創立 125 周年記念イベントとして

「ワセダに向かって市民駅伝ウォーク」  
を早稲田大学校友会と JWA が主構成の  
実行委員会主催、早稲田大学後援で行わ  
れました。写真右は早稲田大学校章と



大隈講堂です。早稲田大学では「125」という

数字は特別なもので、大隈講堂の高さも 125 尺とが。

ワセダウォークは 10 月 21 日記念式典が行われる早稲田大学をゴールに、毎週日曜日 5 週間にわたり 6 街道（千葉街道、水戸街道、奥州街道、早稲田道、甲州街道、東海道）の大学から 125 k m 地点をスタートとしました。

2006 年（平成 18 年）6 月に FWA 入会の川澄武雄さんは、入会して 1・2 回の例会参加で挫折していたとのこと。ご本人はそんな折に、ひょんなことから東海道（三島神社～早稲田大学）の担当にされたそうです。一方 JWA から要請を受け神奈川県ウォーキング協会（KWA）は東海道を担当しました。

寅次郎は KWA の担当として箱根湯本～鎌倉（大船）までを受け持ちました。

川澄さんから電話があり、一緒に藤沢稲門会を始め、小田原、平塚、鎌倉の稲門会幹部との会合に出向いて段取りの話し合いをしました。

駅伝形式でウォークは次の地域の稲門会に引き継ぐやり方です



六大学野球の「早慶戦」を慶応では「慶早戦」と呼び、早稲田に勝った時に歌う応援歌があるほど、早稲田とはライバル関係の慶応出身の寅次郎、熱気あふれる早稲田OBに囲まれてチョット緊張したのを覚えています。

藤沢稲門会も10月7日の辻堂～藤沢のウォークに団体参加しています。ワセダウォーク5日間の参加人数は1969人、東海道が最も盛況だったそうです。参加費の半分60万円余りを大学に寄付したとのこと。写真右はワセダウォークゴール風景です。慶応もOB組織として三田会がありますが、三田会ではこのようなイベントの発想や実現は出来ません。



お付き合いを通じて「川澄さんは只者ではない」と思っていたら、2005年（平成17年）リタイア後、2006年の藤沢市民記者[藤沢市IT推進課・慶大SFC（湘南藤沢キャンパス）主催]に応募、編集養成講座を受講、5月には初出稿されていた藤沢市民記者とのこと。

当時、会報編集長の池上誠志さん後任人事に頭を痛めていた寅次郎にとっては、願ってもない人の出現でした。広報担当の八柳さん、同じ辻堂在住の露木さんと説得にあたり、なんとか引き受けていただきました。市民記者仲間にレッツ（藤沢市後援のパソコン教室）の講師が多くいて、応援してもらったそうです。FWA会報編集長そして広報総括の副会長として2017年（平成29年）10月号から112号分（101号～213号）を担当されました。その文章表現力・編集力は寅次郎、教えられたことが多かったです。今でも「寅さん歩」を読者目線で読んだアドバイスをもらっています。編集長時代にFWAスタッフの近藤源司さん（朝日新聞社で整理部記者だった）から、「会報に間違いがあった記憶がない」と褒められ大変嬉しかったそうです。

川澄さんとの出会いの第2章は「金曜会」で又、繋がりました。「金曜会」とは川澄さん、八幡三郎さん（2008年7月FWA入会）が、ワセダウォークの幹事や完歩者など関係者と始めた「無理なく歩いて、企業・大学の博物館・史跡などで見聞を広め、グルメなランチを楽しむ企画です。早稲田OBの他、それぞれの友人を集め、月1回（7・8月はお休み）20～30名参加と盛況です。

2012年（平成24年）8月東京に移住した寅次郎、2013年1月の開催から参加、東京開催でのコース設定や下見などのお手伝いをしています。当初は金曜日に開催したので、その名が付いたそうですが、幹事の皆様の都合で他の曜日の開催が多く、寅次郎、妻には「今日は水曜日の金曜会ね。あなたのように、ボケ始めた人には曜日が混乱して困るのでは・・・」と冷やかされています。

今回は 官公庁の食堂めぐり-20 杉並区役所 です。

平野 寅次郎 拝